

子宮けいがん予防 恥ずかしがらずに ちゃんと聞きな。 「知らん」じゃ 済まんから。



岡山県公式バーチャルインフルエンサー

御瀬 桃音
みぜ ももね

子宮けいがんはワクチン接種と検診で撲滅できるがんです

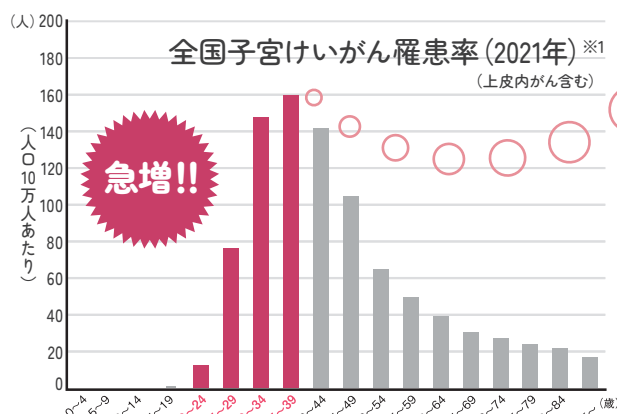
子宮けいがんは、毎年多くの若い女性から「いのち」と「未来」を奪っています

日本では、毎年約1万人が子宮けいがんにかかり、約3,000人が亡くなっています。

20代・30代の若い世代で急増するのが特徴です。

30代までに治療の過程で子宮を失う人も年間約1,000人いると考えられており、手術やその後遺症でライフプランが大きく変わってしまう可能性があります。

子宮けいがんは予防できるがんです。女子だけの問題ではなく、男子も大切な人を守るという気持ちで一緒に考えましょう。



20代・30代のあなたは何をしていますか？

仕事、恋愛、結婚、出産、育児...

あなたの未来にはたくさんの選択肢があります

一生のうち子宮けいがんになる人

女子77人のうち1人 ※2

子宮けいがんて命を落とす人

女子301人のうち1人 ※3

【出典】国立がん研究センターがん情報サービス

※1. 「がん統計」(全国がん登録) ※2. 累積がん罹患 (2021年データに基づく)

※3. 累積がん死亡リスク (2023年データに基づく)

HPVワクチンの接種

小6から高1相当 無料

子宮けいがん検診

20歳を過ぎたら定期的に

岡山県疾病感染症対策課

HPVワクチンに
関すること

感染症対策班

☎(086) 226-7331



がん検診に
関すること

疾病対策班

☎(086) 226-7321

